



広域消防

おおず

第
93
号

構成市町

大洲市

内子町



4月14日から相次いで発生した「熊本地震」の災害現場に愛媛県から緊急消防援助隊を派遣することになり、当組合から救急隊が当地へ出動しました。（内容については2面に掲載。）

**大洲地区広域消防事務組合
ホームページから
申請・届出の様式が
ダウンロードできます**

<http://ozu119.jp/news.html>

平成28年7月発行 発行・編集 大洲地区広域消防事務組合
〒795-0012 愛媛県大洲市大洲1034-4

代 表 ☎24-0119 総 務 課 ☎24-2666

大洲消防署 ☎24-0119 予 防 課 ☎24-2667

長 浜 支 署 ☎52-0119 警 防 課 ☎24-0119

川 上 支 署 ☎34-2851

内子消防署 ☎43-0119 小田出張所 ☎0892-52-3292

ホームページ <http://ozu119.jp/index.html>



熊本地震の災害現場へ 救急隊派遣

4月14、16日に、熊本県益城町・西原村で震度7を観測する地震が発生し、家屋の倒壊や土砂災害により多数の死傷者や行方不明者が発生しました。

これを受け、4月18日愛媛県から当組合に救急隊の出動要請があり、第二次派遣隊として隊員4名が救急車で現地に向かいました。

派遣隊は、避難所となっている益城町保健福祉センターで待機し、災害派遣医療チーム(DMAT)からの救急要請により救急活動を行いました。

被災地で亡くなられた方のご冥福を心よりお祈りいたします。

隊長 二宮敏浩 消防司令
隊員 一宮秀文 消防司令補
菊地嘉人 消防士
福岡誠啓 消防士長

緊急消防援助隊(救急隊)
4月18日～4月22日



新救命士紹介

谷口和久 救急救命士
大洲消防署本署勤務



今年3月の国家試験に合格し、救急救命士となった当組合の谷口消防士長に今後の抱負を述べてもらいました。

救急救命士の国家資格取得を目指し、昨年の9月から約7ヶ月間、福岡県北九州市の救急救命九州研修所にて研修を受けてまいりました。研修所で学んだ知識や技術を生かし、地域の救急活動に貢献できるよう、職務に取り組んでまいります。

全国消防 救助技術大会

四国初!
松山市で
開催!

第45回全国消防救助技術大会が8月24日(水)に松山市の松山中央公園で開催されます。

四国で初めての開催が愛媛県で行われる記念すべき大会です。

当組合の隊員も例年以上に熱のこもった訓練に日々汗を流しています。



この大会は、全国9地区から選抜された救助隊員が集まり、日頃から鍛え抜いた救助技術を披露する大会で、陸上の部7種目・水上の部7種目があります。

当組合の隊員も、陸上の部で「引揚救助」水上の部で「潮者救助」に出場します。

是非この機会に、全国トップレベルの救助技術をご覧会場へ足をお運び下さい。



水害に備え水防工法訓練を実施!

5月18日、肱川河川防災ステーションにおいて、国土交通省四国地方整備局大洲河川国道事務所主催の水防工法訓練が行われました。

この訓練はこれから出水期を控え、水害に備えるために毎年この時期に行われています。

訓練は自主防災組織、消防団及び消防署の3つに分かれて行われ、自主防災組織は主にロープワーク、消防団及び消防署は改良積み土のう工法、月の輪工法及び木流し工法を行い、作業手順や作成果について再確認しました。



火災事例から学ぶ

高齢者が犠牲となる火災が相次いで発生しています。

今回は、自分の着ている服などに火が着いて火傷や火災の危険を防ぐための対策を紹介します。



たき火やガスこんろなど火を使用する場合、次のような服装での取扱いは控えましょう。
①袖口の広い服装は、衣服が火に近づき、火が燃え移る危険があるため注意が必要です。
②セーターなど、毛羽立った衣服は、繊維に火がつきやすく、一気に燃え広がるため注意しましょう。

火がつきにくく、燃えにくい素材で作られた衣服を着用するのも対策の一つです。

消防操法大洲喜多地区大会開催

6月5日、第29回愛媛県消防操法大洲喜多地区大会が大洲市若宮の五郎大橋上流河川敷グラウンドで開催され、大洲市・内子町の消防団から選抜されたポンプ車の部5チーム、小型ポンプの部11チームが熱戦を繰り広げました。

この大会は、2年に1度行われており、ポンプ車の部1位、小型ポンプの部1・2位のチームは7月31日に松山市で開催予定の愛媛県大会に出場します。

大洲喜多地区大会の結果は次のとおりです。県大会に出場されるチームの皆さんに応援をよろしくお願いします。



予子林分団選手のみなさん



内子分団第3部選手のみなさん

大会結果

【ポンプ車の部】

- ①内子町消防団内子方面隊
内子分団第3部
- ②内子町消防団小田方面隊
小田分団

【小型ポンプの部】

- ①大洲市消防団予子林分団
- ②大洲市消防団正山分団
- ③内子町消防団五十崎方面隊天神分団第2部
- ④内子町消防団内子方面隊立川分団第1部



No. 35

熟年団員の背中

シリーズの
我が町防消

【大洲市消防団 河辺分団

分団長 徳見 和也】

河辺分団は、かつて河辺町内に4分団(植松・坂本・大佐・北平)あったが、平成24年の組織改編により1分団となり、旧河辺村の全地域を管轄している。その初代分団長に任命され早くも4年になる。

我が分団は、若者の減少や高齢化に伴い、団員数が年々減少しているが、その中で活躍しているのが熟年団員である。

団歴20年以上が約4割を占めているが、防火訓練など消防活動に熱心に取組んでいる。

特に、緊急出動など有事の際には、若い団員に負けないくらい一生懸命に頑張っており、その姿は物言わずとも若手団員の手本となり「俺たちが地域を守るんだ」という熱意が伝わってくる。

団員の平均年齢は51・7歳となっており体力的、精神的にも厳しいと思うが、これからも住民の生命と財産を守る誇りある消防人であり続けたい。



中継送水訓練の様子

お知らせ

甲種防火管理新規講習

【日時】

平成28年8月17日(水)

及び18日(木)

午前9時～午後3時(両日とも)

【場所】

大洲市総合福祉センター

大洲市東大洲270番地1

【受付期間】

7月4日～8月2日

【問合せ先】

大洲地区広域消防事務組合

消防本部 予防課

☎0893-24-2667

ホームページにも掲載しています。

不正取引に注意!!

先日、松山市の高齢女性宅に「消防署の〇〇です。防災グッズを無料で提供しています。」といった内容の電話がありました。

不審に思い「消防署がそのようなことをするの?」と尋ねると、突然電話が切れたという事案がありました。

今回、被害はありませんでしたが、もしかしたら後で、高額な請求をされることがあるかもしれません。

消防署では、このようなことや、消火器の販売などは行っていないので、十分にご注意下さい。

消防職員採用案内!



平成28年度

大洲地区広域消防事務組合

消防職員を募集します。

【採用予定】

6人

【受験資格】

平成4年4月2日以降に生まれた人で、大学、短大または高等学校を卒業もしくは平成29年3月31日までに卒業見込みの人

日本の国籍を有する人

採用後、大洲市、内子町のいずれかに居住可能な人

次の身体要件を備えている人

・視力

両眼とも視力が0.7以上(矯正を含む)で色覚が正常

・聴力

左右とも正常であることなど

【一次試験】

平成28年9月18日(日)

午前9時～午後5時

【試験会場】

大洲市役所2階大ホール ほか

【受付期間】

7月4日(月)～8月5日(金)

【問合せ先】

大洲地区広域消防事務組合

消防本部 総務課

☎0893-24-2666

大洲喜多休日夜間急患センター

診療科目 「内科」 初期救急

電話番号 23-1156

診療時間

平日・土曜 午後8時～午後11時

日曜・祝日 午前9時～午後6時

救急病院案内

(0893)24-7000

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	(0893) 24-2151
水	加戸病院	(0893) 44-5500
木	昼間 大洲記念病院 (8:30～17:30)	(0893) 25-2022
	夜間 市立八幡浜総合病院 (17:30～8:30)	(0894) 22-3211
金～日	大洲中央病院	(0893) 24-4551

※ 当直病院の交替(木曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。

カメラ



レポート



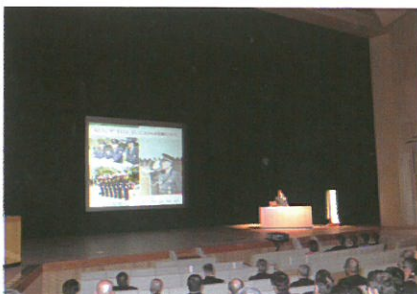
4月5日

大洲市では、平成28年度の新入団員の入団式を市役所大ホールで行いました。



5月7日

肱川「肱流苑」で、職員及びデイサービス利用者など約50人が防災訓練を行いました。



5月18日

ひめぎんホールにおいて、愛媛県消防大会が開催され、内子町消防団の池田幸江部長が意見発表を行いました。



5月21日

内子運動公園において、内子町子どもフェスティバルが開催され、内子消防署からも参加しました。



この広報は、環境に配慮し、再生紙およびベジタブルインクを使用しています。